小学校バスの乗り方教室の報告

1 目的

「三郷市地域公共交通網形成計画(平成30年3月)」で掲げた実施事業の1つである「モビリティ・マネジメント」として、三郷市内小学校を対象に、バスの乗降方法、乗車マナーやルール、交通安全(死角など)などの体験型学習として、「バスの乗り方教室」を開催し、公共交通の利用啓発や潜在需要を掘り起こすことを目的とする。

2 参加対象者・開催日

- ○高州東小学校・4年生(48名、2クラス) 令和元年10月7日(月)
- ○彦郷小学校 ・3年生(51名、2クラス) 令和元年10月21日(月)

3 開催内容

※1時限(45分)に1クラスずつで行う

- 1) 開会(挨拶、出席者紹介) (10分)
- 2) バス乗車体験 (30分)
 - ①死角の説明(10分) ※東武セントラルバスから説明
 - ・カラーコーンと紐を使い、バスの前後、左右の死角を見える化し、バスから降りる際や停車中 の危険について理解を深めてもらう。
 - ②乗降方法、マナー、運賃表、支払方法の説明(15分) ※東武セントラルバスから説明
 - ・1クラス約25人を2~4グループに班分けを行い、予め各グループの乗降場所を指定しておく。
 - ・乗り方等の説明を記載した資料を配布する。
 - ・整理券の取り方を説明し、全員バスに乗り込んでもらう。
 - ・東武セントラルバス乗務員から、バスの中でのマナー、運賃表示器の見方、両替機の使い方、 支払方法の説明を行う。
 - ・指定したバス停に到着した想定で各グループが降車する。
 - ③車椅子の乗降方法の説明(5分) ※東武セントラルバス乗務員と市役所職員で実演
 - ・ノンステップバスを使用し、高齢者や障害者でも乗降が出来ることを理解してもらう。
- 3) 閉会(質疑、感想) (5分)

4 乗り方教室の様子

【高州東小学校】

《死角の説明》





【彦郷小学校】

《死角の説明》



《バスへの乗車体験》



《時刻表の見方の説明》



《車椅子の乗降方法の説明》



《時刻表の見方の説明》



《車椅子の乗降方法の説明》

